KPBA DUO CUP 大会ルール

（当日のルール説明はございません。）

競技規程：9 ボール スコッチダブルス 交互ブレイク（チーム内のブレイク番手も完全交互）
ラックシート使用 ランダムセルフラック スリーポイントあり プッシュアウトあり ブレイクエースなし
シングルイリミ ゲームクロック使用
7 ラック先取 ゲームクロック持ち時間 50 分 （バンキング後、開始してからラックを組んでください）
持ち時間終了後はショットクロック 30 秒（15秒・5秒前カウントダウンあり）エクステンションなし

タイムアウト：試合中のタイムアウトは原則ありませんが、トイレ等やむを得ない場合、相手チームの了解を得て、ラックの合間にタイムアウトを取ってください。但し、ゲームクロックは止めません。
この場合、タイムアウトを取ったチームのゲームクロックは進めたままとしてください。
タイムアウトを取っていないチームがテーブルを離れても構いませんが、タイムアウトを取ったチームがテーブルに戻った際にテーブルを離れていた場合にはテーブルを離れているチームのゲームクロックを進めてください。

ブレイク： 完全交互かつチーム内交互です。AB チームと CD チームを例に
説明するとブレイクの順番は ① A ② C ③ B ④ D ⑤ A ・・・ となります。

撞く順番：ブレイクしたチームはブレイク後ブレイクしていない人が撞いてください。ブレイクしていないチームの初球は任意の順番で撞いてください。撞く順番は 1 ラック チーム内完全交互です。
順番間違えについて：順番間違いでショットした際はその時点でファールとなります。
但し、順番間違いをしたショットの次のショットが成立までの間に相手側からの申告が無い場合、ファールは解除となります。
チーム内の相談やアドバイスについて：チーム内での相談やアドバイスは可能です。
空クッションで狙う場所を指す、キュー等でラインを示す等の行為は問題ありませんが、ショットを行う時点でショットしない選手は目印等を残さずテーブルから離れるものとします。

プッシュアウト：ブレイクが成立している場合にプッシュアウトが選択できます。プッシュアウトはブレイクをしたチームのブレイクをしていない選手が行います。
ブレイクしたチームがプッシュアウトした場合、相手チームは任意の順番で撞くことが可能です。
また、パスをした場合には撞いた事にはなりません。
プッシュアウトしたチームが相手チームのパスを受けて撞く場合、プッシュアウトを行った選手が撞いてください。
※AB チームと CD チームを例に説明します。
AB チームブレイク ブレイクは A が行い成立、B がプッシュアウトを選択、CD チームが撞く場合は任意の

順番で撞いてください。CD チームがパスをした場合、B がショットを行ってください。この後にこのラック内で CD チームが撞く場合、CD チームはプッシュアウトのパスをしていますが、パスをした場合には撞いた事にはなりませんので CD チームは改めて任意の順番で撞いてください。

イリーガルブレイク：スリーポイントをクリアしていない場合、イリーガルブレイクとなり選択権は相手チームに移ります。相手チームは任意の順番で撞くパスかを選べます。パスをした場合、パスをしたチームはショットを行ったことにはなりません。また、ブレイクしたチームは相手チームがパスの場合ブレイクしていない選手がプレーを行ってください。その際にブレイクしたチームがプッシュアウトを選択する場合は前項のプッシュアウトと同じです。
※ノーインでスリーポイントをクリアしている場合、ブレイクをしていないチームがプッシュアウトを選択できます。

ブレイク時の先球場外：セーフブレイク時は先球をフットスポット戻しプレー続行、ファールブレイク時先球を戻さずにプレーチーム交代

ラックシート：全ての球が止まってからブレイクしたチームがシートを取ってください。
但し両チームの判断で取ることが難しい場合にはそのままプレーをお願いいたします。
シートを取る際に不可抗力で球に触れてしまった場合、オフプレーとなりファールにはなりません。
動いた球はお互いが納得する元に位置に戻しプレーをしてください。

ダブルヒット：2 度撞きはファールとなります。但し、手球と的球がタッチしている場合は突き抜くショットが可能です。（相手チームまたは運営席もしくは試合中ではない選手に手球と的球がタッチしている事を確認してもらってからショットして下さい。）

スコア：スコアの付け忘れは無効ではありません。手の空いている選手がスコアを付けて下さい。
付け忘れや間違いがあった場合は両者で確認した上で正しいスコアにして下さい。

ジャッジ：基本的に相手レフリーとなります。ファールの可能性が高いショットや判断が難しいショットをする場合には、運営席もしくは試合中ではない選手にジャッジを依頼して下さい。

その他：ルール詳細は NBA2026 改訂版ナインボール競技規程に基づきます。